

東町地域会議の協議結果報告

1 実施概要

1.1 目的

東町地域については、基本方針等に基づきポンチョ車両1台（現在運行している大きさのCoCoバス）による運行を前提としてルート案の検討を進めてきたが、現在出ている改善要望に対応しつつ、交通不便地域を解消する効率的なルート案の設定が困難であることから、CoCoバス・ミニ（ワゴン車両）の運行・導入の可能性も含めて地域において検討を行うことを目的とする。

1.2 募集要項

意見交換を行う参加者の構成区分と定員は、以下の通り設定した。

構成区分	人数	備考
要望書の提出者(提出団体)	3名	各要望書提出者(提出団体)の代表各1名
自治会・町会の代表者	12名	各自治会・町会の代表各1名
公募による参加者	5名	上記以外の東町居住者
合計	20名	

1.3 テーマ

- ・東町地域での運行ルートについて

1.4 成立要件

会の成立要件は、原則として、地域会議の構成数 20 名の過半数 11 名の参加を目安とするが、出来る限り地域の意見を反映させるため参加人数が過半数に達していない場合でも検討は行うこととした。(会議には参加するものの当日欠席される場合、代理者を立てていただくか、別添「意見シート」を提出していただく。)

また、ルート案は、出席した方々で検討していき、その結果は合意形成された東町地域のご意見として尊重されるものとしてご理解いただく。

1.5 傍聴について

新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、会場の収容人数に限りがあるため、傍聴は受け付けない。

2 開催日程

全三回を実施した。各回の日程、協議内容を以下に示す。

2.1 第一回目

日時：令和3年8月30日（月） 15時～17時

会場：公民館 東センター 1階 集会室A・B

内容：①事務局より 現状の課題、これまでの検討内容について説明

②事務局より 再編基本方針、前提条件について説明

③ルート案の検討 ※会議参加者同士で課題等の整理を進め、合意形成を図り、地域の意向を反映したルート案の検討を行った。

2.2 第二回目

日時：令和3年9月22日（水） 16時～18時

会場：公民館 東センター 1階 集会室A・B

内容：①事務局より 前回会議の指摘と対応について説明

②事務局より 前回意見、指摘を踏まえルート（案）たたき台を提案

③ルート案の検討、地域公共交通会議に提示するルート案の検討を行った。

2.3 第三回目

日時：令和3年10月29日（金） 15時～17時

会場：公民館 東センター 1階 集会室A・B

内容：①事務局より 前回会議の指摘と対応について説明

②事務局より 前回意見、指摘、実査結果を踏まえルート（案）を提案

③ルート案の検討、地域公共交通会議に提示するルート案の決定を行った。

3 募集・参加の状況

構成員の状況及び当日の参加者は以下のとおり。

なお、構成人数は成立条件としていた11名に足りず10名であったが、参加者でルート案をまとめていただくこととした。

構成区分	定員	参加者数	当日出席者数		
			第一回	第二回	第三回
要望書の提出者(提出団体)	3名	3名	3名	2名	2名
自治会・町会の代表者	12名	6名	5名	5名	4名
公募による参加者	5名	1名	1名	1名	0名
欠席による意見書提出	—	—	0名	0名	2名
合計	20名	10名	9名	8名	8名

4 第三回会議の議論の内容

1) 第二回会議での意見に対する確認結果

第二回会議にていただいた意見を基に、関係各所への確認及び、警察の協力のもと、実際の CoCo バス車両を用いて運行可能な道路の状況等を確認した。

確認結果について第三回会議にて以下のように提示を行った。

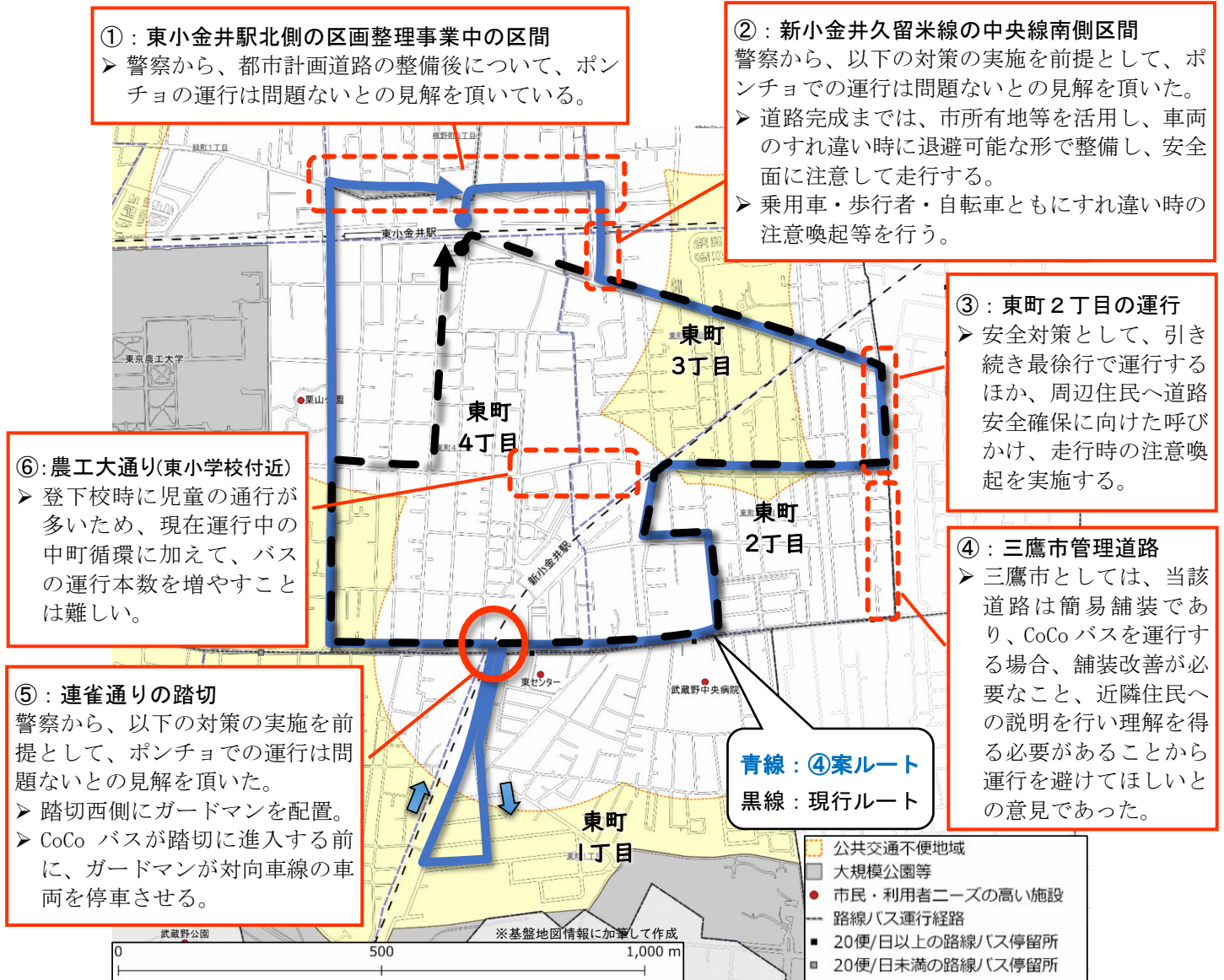


図 第二回会議を踏まえた道路の通行可否の確認結果と対策内容

2) 確認結果を踏まえた通行可能図

第三回会議までの通行可否の確認結果を踏まえ、東町地域のポンチョでの通行可能図を以下の通り再整理した。

※第三回東町会議までに確認を行った結果を反映しており、再編事業において他の地域で示している道路台帳上の幅員確認による通行可能図とは異なる。

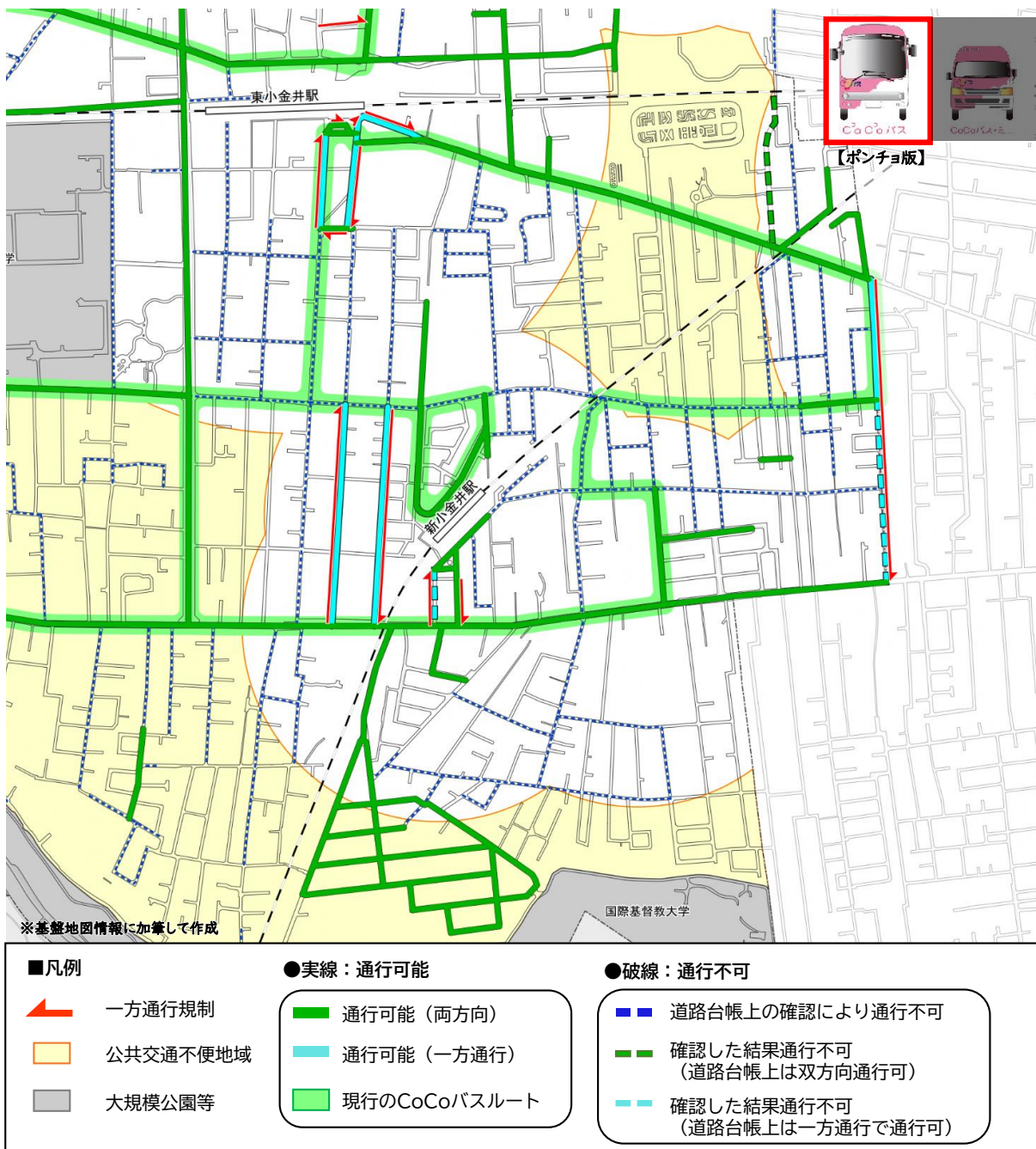


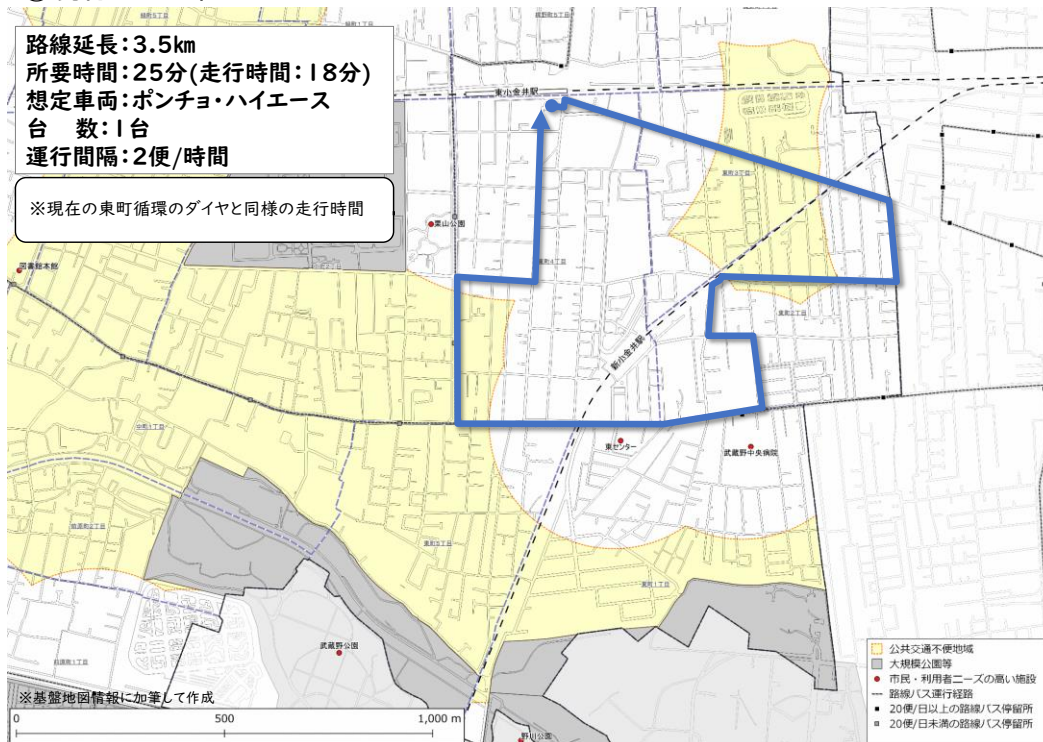
図 東町地域のポンチョでの通行可能図

3) 提示ルート案

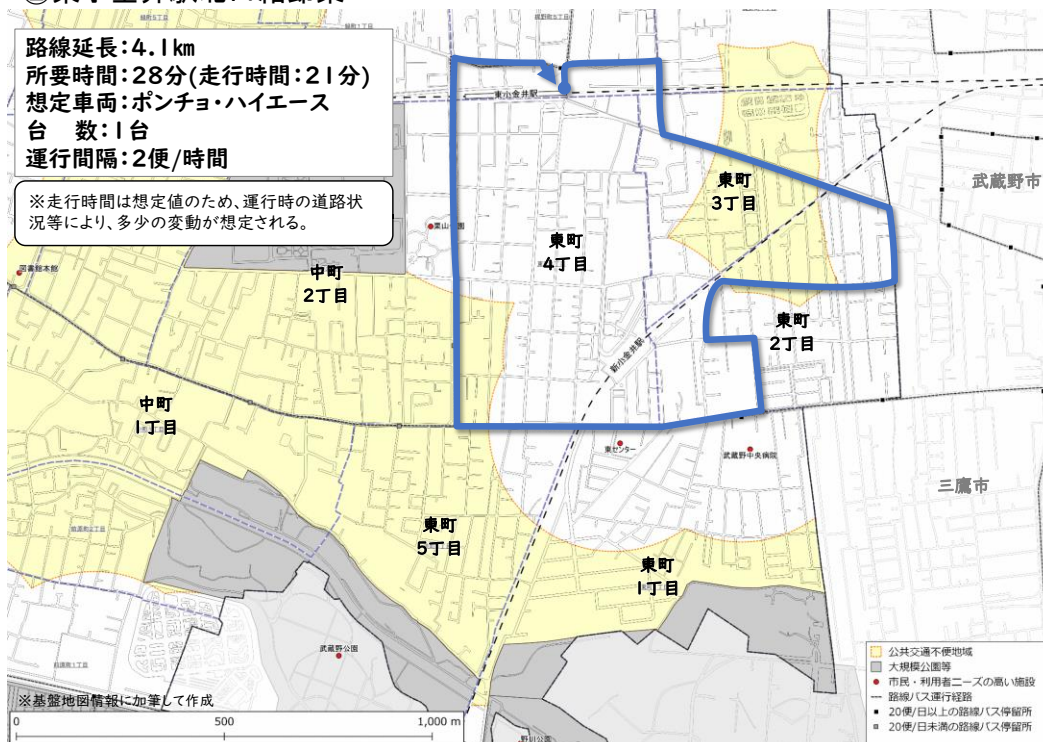
東町地域での通行可否の再整理結果を踏まえ、ルート案として以下の4案の提示を行った。

- ①案：現行の東町循環と同様のルート案
- ②案：現行ルートをベースに、くりやま通りを運行せず、東小金井駅の北口に結節する案
- ③案：現行ルートをベースに、東町1丁目を新たに運行する案
- ④案：②案と③案の複合案

①現行ルート案



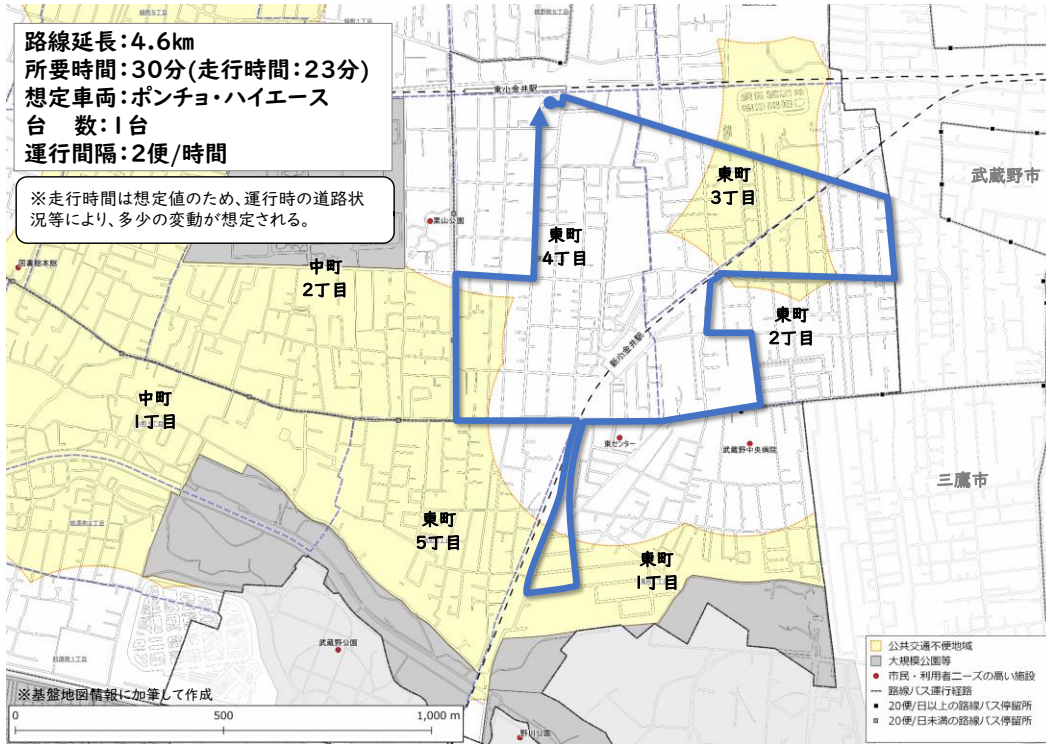
②東小金井駅北口結節案



③東町1丁目運行案

路線延長: 4.6km
 所要時間: 30分(走行時間: 23分)
 想定車両: ポンチョ・ハイエース
 台数: 1台
 運行間隔: 2便/時間

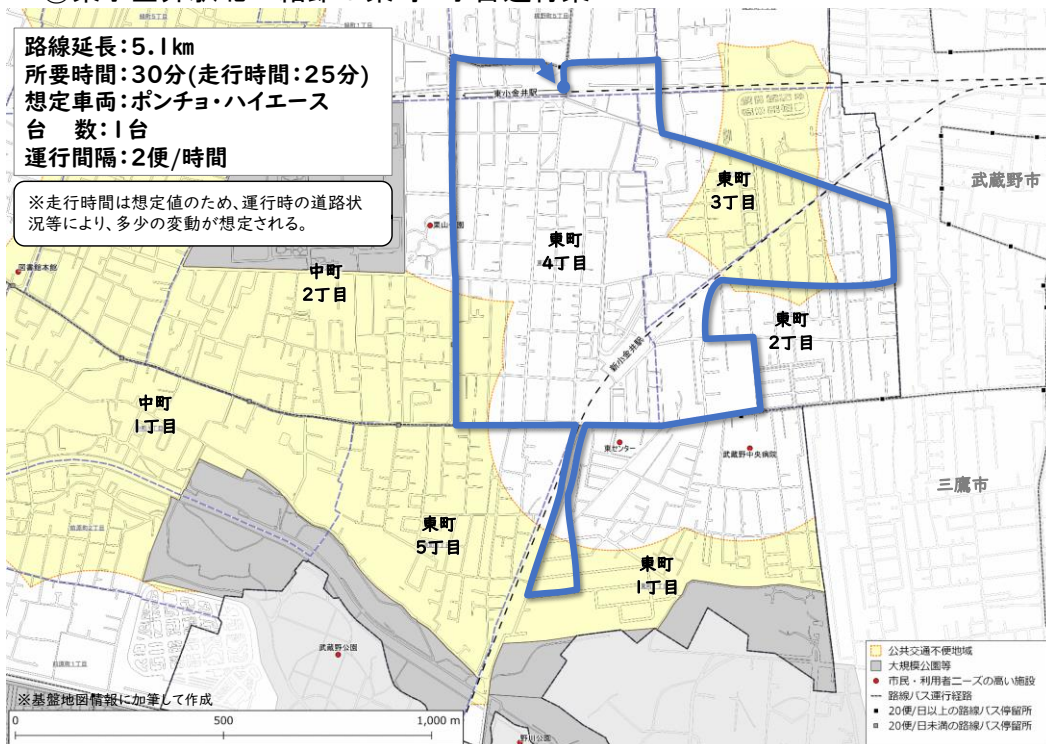
※走行時間は想定値のため、運行時の道路状況等により、多少の変動が想定される。



④東小金井駅北口結節+東町1丁目運行案

路線延長: 5.1km
 所要時間: 30分(走行時間: 25分)
 想定車両: ポンチョ・ハイエース
 台数: 1台
 運行間隔: 2便/時間

※走行時間は想定値のため、運行時の道路状況等により、多少の変動が想定される。



4) 意見の内容

1. ルートについて

- ・ ④案（東小金井駅北口結節+東町1丁目運行案）が良い。
- ・ これまで要望があったが走行していない東町1丁目も走行することができる方が良い。
- ・ 東町2丁目、3丁目の交通不便地域を解消するためには、現ルートとなっている武蔵野市境を通るしかない。他の道路について確認した結果、幅員を満たさないのであればやむを得ないと思う。

2. 車両について

- ・ ポンチョで走行可能と確認できており、乗り残しや採算性を考慮すると、ミニではなくポンチョでの走行がよい。
- ・ 一度ハイエースにしてしまうと許可等の関係でポンチョに戻れない。

3. ルート・車両の決定内容に対する付帯事項

- ・ 連雀通り踏切の箇所について、より安全に走行するために、将来的には踏切の交差点部の改良が望ましく、西武鉄道への交渉は行ったほうがよい。
- ・ 東町5丁目の方の利便性を考慮すると、いちご橋周辺にバス停が設置できるとよい。
- ・ くりやま通りの運行及びバス停がなくなると、現在、さくらクリニックへ行く際に利用している方が不便になる。東大通りへのバス停設置箇所を検討する際に考慮するとともに、利用者への案内が必要である。
- ・ 変更したのち、課題が見えてくることがある。試行期間を設けて課題が生じた場合は改善を行ったほうがよい。
- ・ 運行時間が運行基準である30分を越えることも想定される。しかし、運行頻度よりも運行範囲を優先して検討したほうがよい。

4. その他

- ・ 三鷹市の意見として住民説明の必要性があるとなっているが、三鷹市側には住宅がなく、不要なのではないか。
- ・ システムを維持するために東町2丁目の現在の道路を通らざるを得ないことは理解している。長年の振動については、自分の努力（振動工事等）で対応してきたが、完全には解消しない。特定の人のみ負担がかかるのはどうかと思う。
- ・ 新規ルートについては厳密な運行基準が適用されるが、現行ルートは既成事実があるがゆえに、そこまで厳密ではない扱いになることについて、課題であると感じている。
- ・ 再編後も東町5丁目や東町2・3丁目の不便地域には現在のバス車両では入っていけないため、次のステップとしてコミュニティタクシーの導入が解決策になるのではと思う。

5 会議結果

検討の結果、第三回会議で検討したルート案のうち、地域公共交通会議で提示する案を以下とする。

ルート案：④案（東小金井駅北口結節＋東町1丁目運行案）

- 現行の東町循環をベースとして新たに東町1丁目地域を運行。
- くりやま通りを運行せず、東大通りを運行。東小金井駅へは北口で結節。
- 東町2丁目は引き続き最徐行で運行するなど、安全対策を実施。

車 両：ポンチョ車両1台

運行間隔：1週の運行時間が運行基準である30分を越えることも想定されるが、運行間隔よりも運行範囲を優先する。



図 東町地域会議の結論として報告するルート案